家庭数

一中 PTA 通信

2017
3
Vol.11

武蔵野市立第一中学校 PTA
会長　関口直子
〈URL〉
http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101/others/pta.html
〈E-mail〉　first.jr2016apr@gmail.com

3 年生のみなさん ご卒業おめでとうございます

1.　第 10 回運営委員会 報告

3月1日(水)　大会議室　9:15～
校長、副校長、PTA 会長ほか役員・各委員会委員
一中 70 周年実行委員会委員　来年度役員　36 名
＜司会＞副会長

1. PTA 会長挨拶（要約ｐ2）
2. 校長挨拶（要約ｐ2）
3. 副校長挨拶（要約 p3）
4. 各委員会活動報告・予定の発表（詳細右記）

◎特記事項等　※カッコ内は発言者

〈1〉（副校長先生）
・市の環境基本方針に則り、校内で環境保全活動が適切に行われているか監査が入った。

〈2〉平成 29 年度役員自己紹介
・「現会長から業務引継ぎが行われ、身が引き締まる思い。しっかりと引き継ぎたい。」（H29 年度会長 村岡さん）

〈3〉平成 28 年度仮決算の説明
・年間会計報告（概要）が発表された。仮決算の内容に異議は出なかった。本決算は平成 29 年度 PTA 総会にて承認される。（会計）

〈4〉会長代理を立てることについて
・会長は学校外で行われる様々な委員会・行事に出席を要請され、多忙を極める。
・会長は校内、会長代理は校外と業務を分担したところ上手く機能したという他校の事例があった。一中 PTA でも取り入れてはどうかと新会長に提案した。
・提案は新役員会で前向きに検討されている。PTA の運営体制に会長代理を組み込めるようサポートしたい。
（会長）

【PTA テニスサークルよりお知らせ】

☆3月練習日一覧☆

サークルへの参加や体験を希望する方は、練習日に直接一中テニスコートにいらして下さい。

	4（土）	5（日）	11（土）	18（土）	19（日）	20（月祝）	25（土）
午前	－	○	－	－	○	○	－
午後	○	－	○	○	－	－	○

午前 10:00-11:30／午後 14:00-15:30

平成 28 年度の運営委員会は終了しました。

各委員会報告・予定

行事参加（学校・PTA・地域）、自主企画の運営

一年学級委員会　特になし。

二年学級委員会
2/2　定例会：3 月の茶話会について 6 名全員で打合せ。（中央コミセン）
3/3　茶話会手紙配布。
3/13　茶話会：保護者会終了後、各クラスにて。

三年学級委員会
2/15　卒業を祝う会最終確認メール配信。
2/23　第九回定例会：卒業を祝う会記念品について。先生、学校関係者の方々へ卒業を祝う会招待状配布。
3/1　卒業を祝う会 招待状回収。
3/17　卒業を祝う会 当日打合せ。

広報委員会　特になし。

文化委員会
2/6　合唱コンクール：練習日、3/9当日についてのお知らせ（メール）。
2/24、26　中村先生と電話打合せののち、再度のお知らせと文化委員打合せ（メール）。
3/1、3、4、8　合唱コンクール練習：16:15～17:45　一中音楽ホール。4 日は午前中 中央コミセン。
3/9　合唱コンクール参加。定例会（最終）：コンクール後、茶話会形式で。

校外委員会
2/1　P 連生活指導委員会：10:00～市役所。担当委員 2 名参加。
2/22　青少協第一地区主催 CAP お手伝い（午後）。校外委員 2 名参加。
2/28　第六回定例会：名札返却、通信費支払い等。引継ぎ資料完成。
3/16　青少協井之頭地区臨時総会および第四回地区委員会：10:00～井之頭小。担当委員 1 名参加予定。

選挙管理委員会　特になし。

一中 70 周年実行委員会　委員自己紹介。

＜運営委員会 挨拶＞

会長　関口　直子

先日、２月 19 日、中央コミセン主催の地域ミニフォーラムに参加してきました。会には、中央コミセンを主に利用している一中、一小、井之頭小の PTA の役員などが参加し、中学生、小学生のコミセン利用の実態などを伺い、一方でコミセンを有意義に活用するための要望などを話してきました。

一中地域でいうと、一中生は中央コミセン、吉祥寺西コミセン利用がもっとも多いと思いますが、子どもと地域の交流という意味で考えるとやはりコミセンの利用を通じてという形が一番身近なものだと思います。これは、実は大人も同じなのです。

中学生の場合は、学習、行事の打ち合わせなどコミセンを有効的に使える機会が何かと増えると思います。大人も母親同士のちょっとした会合、また趣味の場の一つとしても想像以上に活用することができます。なので、子どもも、できれば大人も、ぜひ積極的にコミセンを活用してください。そうして地域の方々との交流が自然な形でどんどん深まればいいなと思います。そして、コミセンが中学生の大切な居場所の一つとなるようコミセン、学校、保護者との間で密な連携を今後も続けていくべきだと感じています。

さて、こうした１年間のさまざまな PTA 活動を通じて今実感しているのは、やはり一中生、そして市内の小中学生は、学校も含め、本当に多くの大人に大切に見守られ育てられているということです。だからこそ、特に中学生とその親である私たちは、やってもらうことばかりを期待するのではなく、自分たちが地域の大きな力となり得るのだということを自覚して、もっと積極的に学校や地域と関わっていくことが必要です。始まりは小さなことからでいいと思います。先ほども言いましたが近くのコミセンの行事にいってみる、協力員として学校行事に参加する、PTA コーラスで他の親御さんといっしょに歌う、それだけでも見えること、感じることがあると思います。そうして感じた小さな何かがたくさん集まったとき、それは大きな力になるのだということを信じて、今後も一中 PTA がずっと続いていくことを願っています。

最後になりましたが、本年度も PTA 活動に深いご理解とご協力をいただきましたこと、役員を代表しまして深くお礼申し上げます。ありがとうございました。ただ、PTA 活動はこれで終わりではなく、今後もずっと続いていくものです。特に次年度は一中創立 70 周年という大きな節目の年でもあります。会員の皆様にはより一層のご理解、ご協力をいただきますよう、あらためてお願い申し上げて最後の挨拶とさせていただきます。

＜運営委員会 挨拶＞

校長　　若槻　善隆

今日は今年度最後のＰＴＡ運営委員会ですが、１年間、役員の皆様はじめ各委員の皆様にはいろいろな面で支えていただき、ありがとうございました。ここまで大きな事故もなく過ごせましたこと、保護者の皆様のご協力とご理解あってのものと深く感謝申し上げます。

特に会長の関口さんには、市内小中学校のＰＴＡ連絡協議会の会長としてもご尽力いただき、ありがとうございました。

今、学年末考査が行われていますが、これが終わると、合唱コンクールに向けて本格的に取り組むことになっています。３月９日（木）に行われますが、今年度は文化会館の改修工事のため、武蔵小金井の宮地楽器ホールで行われます。会場が手狭なため、ご迷惑をおかけしますが、ぜひお越しいただきたいと思っています。

さて、３年生は、明日、都立高校の合格発表を迎えます。デイサービスにお勤めのある３年生の保護者の方が、３年生全員の進路が無事決まるようにと、手作りのだるまをもってきてくださいました。桜の木の皮で染めた和紙を使って作ったのだそうです。一中のホームページに写真を掲載していますので、ご覧ください。３年生には、担任を通じて、保護者を含めて、みんなが応援しているので、最後まであきらめずに頑張ってほしいと話してもらいました。だるまは、校長室に置いてありますが、全員の進路が決まったら、右目も入れたいと思っています。

来週からは卒業式に向けた準備も始まっていきます。今日発行した「学校便り」にも書きましたが、卒業式まで今日を含めて１７日、３年生の登校日は１３日となりました。一年間いろいろな面でリーダーシップを発揮してくれた３年生。３年生が頑張っている姿を見て、１，２年生は憧れをもって、随所で「自分もあんな３年生になりたい」という声をたくさん聞くことができました。今年の卒業式は第７０回という節目の卒業式です。そこで、開校以来使用してきた刺繍入りの校旗を新調し、この卒業式から壇上に掲げます。３年生にとってすばらしい卒業式になるよう、二週間の準備期間を大切にしていきたいと思います。

学校では、卒業式の準備とともに、平成２９年度に向けた準備も進めています。皆様に頂いた学校評価も参考にしながら、今年度以上にすばらしい一年になるようにしていきたいと思っています。繰り返しになりますが、一年間本当にありがとうございました。３年生の保護者の皆様の中には、一中にお越しいただく機会が少なくなるかもしれませんが、お子様の卒業した中学校、これまで以上にご支援いただければ幸いです。来年度は７０周年の記念行事も控えています。皆様のご支援を得ながら、一中がよりよい中学校となるよう頑張りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

＜副校長先生より＞

PTA 会長をはじめ、役員の皆様等に大変お世話になりました。また、生徒たちのため教育活動を支えていただきましてありがとうございました。４月に赴任させていただき、今までのことを振り返りますと、皆様にどれだけ助けていただきましたことか。お教えいただきましたこと、ご配慮していただいたこと、多々あり、ご恩をいただきっぱなしでございました。改めて感謝申し上げます。

最近、「毎日会っているのに、そのとき初めて気がついた。」ということがありました。「急に背が伸びた」「急にしっかりとした」等々。しかし、「急に」ということはあり得ないと思いました。毎日毎日こつこつと何回も何回も繰り返し行ってきたから、エネルギーが蓄積されて、ひょっこりと芽が出てきたのだと思います。「現れ」たり、「表れ」たりするのは「急」かも知れませんが、蓄積があってのひょっこりと出た芽なのだなと改めて生徒たちから教えられました。

さて、先日、武蔵野市の環境基本方針に則り本校でも環境保全活動が適切に推進されているか監査がありました。ゴミ分別の実行等をはじめとして、各取組が環境への負担を少なくしていることを確認していただきました。教職員も意識してゴミの分別に、日々あたっております。ご家庭でもゴミの分別をなさっていることがお子様にも習慣として根付いていることと思います。

小学校での６年間、ご家庭での今までの間、そして中学校での３年間で、良いことを「習慣」として身につけ卒業していく一中生であると思います。具体的には、ゴミの分別ができる、挨拶ができる、時間を守ることができる、ありがたいと思い、ありがとうございますと言える、人の話を真剣に聞くことができる、正しく判断できる、進んで実行する、等々。毎日の中学校生活で、上記のことを繰り返し実践し良き習慣として身につけて、新しい世界の扉を開いていけるよう、保護者、地域の方々及び学校が同じ方向を向き教育活動を実践していきたく存じます。今後ともよろしくお願い申し上げます。